



西洋品行論  
中邨正直譯  
第四冊

9  
4083  
4





門口9  
號4083  
卷4

冊二十  
號八  
函九十

西洋品行論

西洋品行論

西洋品行論

第四編 勞作スルノ即チ工夫ヲ做シテ論ス

- ① 勞作ハ尊榮ナリ
- ② 懶惰ハ禍殃ナリ
- ③ 羅馬興亡ノ源ヲ觀ルニ至ス
- ④ 懶惰ハ最モ戒ミテ避ケルベカラズ
- ⑤ 懶惰ハ人ノ品格ヲ降黜セシム
- ⑥ 懶惰ハ憂愁ノ由テ起ル原因ナリ
- ⑦ 懶惰ノ鬼ハ人ヲ難マス
- ⑧ 福祥ハ職務ヲ勉メ中ニ在リ

西洋品行論第四編

目錄



九 懶惰ナル人ハ遁辭ヲ爲ヲ務ム

十 勞セザレバ獲ルテアルベカラズ

十一 勞工ヲ己ノ前後ニ置ベシ因テ

十二 勉強ハ人ノ職分ナリ無クハ

十三 職業ハ人ヲシテ安寧福祥ヲ得セシム

十四 勞苦ヨリシテ快樂ヲ生ズ

十五 勞作ハ人ノ生ヲ傷ラズ

十六 夫人壽ノ長短ハ行事ヲ以テ算スベシ

十七 教法師勞苦ノ職工ヲ作事

西 極賤ナル勞工亦社會ノ福利ヲ増ス

十八 職業ヲ作ヲ以テ慣習ト成シムベシ

十九 職業ハ心靈ヲシテ活潑ナラシム

二十 勞作ヲ勤ムルハ幸福ヲ得ル大秘訣ナリ

二十一 勞工ハ上帝ノ命ニメ人ノ情狀ナリ

二十二 勞工ハ掃謝ノ宗教ナリ

二十三 用フル箴言ハ其人ノ品行ナリ

二十四 勞工ハ規法ナリ又品行ノ教師ナリ

二十五 規則アル人ハ光陰ヲ活ス

二十六 事務ハ品行ノ教師ナリ

二十七 事務ヲ處辨スル才最モ有用ナルコト



- ① 實用ノ才能ヲ養フハ觀察經驗ニ在リ
- ② 斯格的事務ニ長ズル人ヲ重ンズ
- ③ 良將ハ豫備ヲ爲シ小事ヲ輕ンゼズ
- ④ 良將ハ勞作ヲ辭セズ無限ノ能力ヲ具フ
- ⑤ 華威頓幼年ノ時ヨリ學習ヲ勤メシ
- ⑥ 利達ハ大戦争ヲ忍ビシ後ニ在リ
- ⑦ 事務ト才藝ト相須テ長進ス計然ナリ
- ⑧ 勢力ハ勉強勞作スル人ニ屬ス然ルニ
- ⑨ 勞作ハ人ヲ憂鬱ノ中ヨリ救ヒ出ス
- ⑩ 職務ニ勞スルハ人生ノ主義

- ⑪ 卑職劇務ノ中ニ絶大ノ詩人トナリシ人
- ⑫ 著述大家ハ事務ニ慣熟セシ人ナリシ例
- ⑬ 官職ノ暇ヲ以テ文藝ニ從事ヒシ人
- ⑭ 事務ノ慣習ハ文藝學術ヲ培養長成ス
- ⑮ 極好ノ書ハ事務ニ忙シキ人ノ手ニ出ツ
- ⑯ 以太利ノ文人多クハ事務ノ才アリ
- ⑰ 法國士班等ノ著述者ニシテ事務ノ才アリ
- ⑱ 人ノ才ハ事務ニ長ズルニ在リ
- ⑲ 英國及其他ノ著述者ニシテ事務ノ才アリ
- ⑳ 人ノ才ハ事務ニ長ズルニ在リ



- ① 職業ニ忙シキ間ニ著述ヲ爲シ人
- ② 著作家ニシテ辦事ノ才アリシ人
- ③ 學識アル人ハ事務ニ長ズベシ
- ④ 學術ニ於テ其大ヲ成ス人ハ行事ニ於テ更ニ其大ヲ成ス
- ⑤ 考思想像ノ才ト實用事務ノ才トヲ論ズ
- ⑥ 學術ノ大家ニシテ事務ノ才アリシ人
- ⑦ 拿破崙學者ヲ選用セシ事
- ⑧ 勤敏ナル人ハ餘暇ヲ造リ事業ヲ看出ス
- ⑨ 癖好ノ事ハ勉強ノ性ヲ生ズ

- ⑩ 癖好ノ事ハ職業ノ餘暇ヲ以テ爲ベシ
- ⑪ 政務ノ餘暇ニ著述ヲ以テ樂トナス人
- ⑫ 英國政事者ニシテ文藝ヲ嗜ミシ人
- ⑬ 列維斯ノ事
- ⑭ 列維スト同時ナル政事文學ノ人
- ⑮ 有用ニシテ且希望アル工作ハ健康ノ益アリ
- ⑯ 腦力ノ作工ハ他ノ作工ト勞逸同ジ
- ⑰ 作工ハ適度ナルベシ過度ナルベカラズ



○我々が西國に對する關係は、  
○其の第一は、  
○其の第二は、  
○其の第三は、  
○其の第四は、  
○其の第五は、  
○其の第六は、  
○其の第七は、  
○其の第八は、  
○其の第九は、  
○其の第十は、

西洋品行論

第四編 勞作スルノ即チ工夫ヲ做

聖書コロニクルス(歴代志略)ニ曰、金銀銅鐵多シ。汝其勞作

セヨ。上帝汝ヲ祐クベシ。トスカニ一ノ諺ニ曰、奮發シテ工夫ヲ做ス

時ハ。汝永久生活スル如キ思ヲ為スベシ。拜

跪祈禱スル時ハ。汝目前死ニ臨ムカ如キ思

ヲ為スベシ。

設爾加克曰、福ナル哉作工ノ人ニ於ルヤ。作

工ヲシテ。果シテ神ノ責罰ナラシメバ。神ノ

西洋論第四編





福ハ又如何ゾヤ。

西德尼シドニ斯密士スミス曰人各ソノ性ノ能スル所ノ

職業ヲ勉ムベシ。而ノ死スル時ニ善ク職分

ヲ盡シタリト。自ラソノ良心ニ満足スルヲ

得ルヲ期スベシ。

① 勞作ハ尊榮ナリ

工夫ヲ做シ及ビ勞作スルハ人ヲシテ實際上

ノ品行ヲ形ヅクラシムル最善ノ教師ナリ。何ニ

トナレバ工程ヲ做ヨリシテ諸ノ德行發生ス。即

チ從順自治ル。注意使用忍耐此ノ如キ才德發

生セリ。又之ヨリシテ其做ス所ノ職業益精巧ニ

至リ。人生日用ノ事務ヲ處辨スル益敏速便利ニ

至ルナリ。

作工ハ人類ノ律法ナリ。即チ人衆及ビ邦國ヲシ

テ進歩シテ已ガラシムルモノナリ。蓋シ世ニ兩

手ヲ以テ操作シ之ヲ以テ口糧ヲ得ル者大數ニ

居ルコレ已ヲ得ズシテ勞作スル者ニシテ必シ

モ皆甘心シテ作工スルニ非ズ。然レ人タルモノ

ハ皆作工シテ有生ノ樂ヲ消受セザルベカラズ。

ソノ作工スル種類ニ千差萬別アリ。何ナリトモ



擇ビ取テ。勞作ヲ為<sup>ナ</sup>。當然ナリトス。筋骨ヲ勞シ  
テ作工スル。及ビ心機ヲ費ヤシテ作工スル。何  
モレ<sup>レ</sup>。ボル<sup>ル</sup>。勞作<sup>ナリ</sup>。コノ勞作ハ人或ハ重荷<sup>ニ</sup>  
ヲ負<sup>オ</sup>ガ如ク<sup>ニ</sup>思<sup>ヒ</sup>。責罰ヲ受ルガ如ク<sup>ニ</sup>思フモ  
ノモアルベシ。然レ勞作ノ人ニ於ル。ソノ實ハ尊  
榮ナリ。光榮ナリ。勞作ナケレバ。天下<sup>一</sup>物モ成就  
セラルベカラズ。凡人ニ於テ。大事業ト曰ルベキ  
モノ。勞作ニ由テ生ジ來ラザルモノナシ。所謂<sup>レ</sup>  
是故ニ若シ勞工ヲシテ廢止セシメバ。亞當<sup>ノ</sup>人  
ノ開化之事ハ勞作ヨリ生ズル産物ナリ。

種ハ。忽チモ<sup>ラ</sup>ラル。デス<sup>ル</sup>。善德ノ死ニ由テ。衰亡滅絶  
ニ至ルベシ。  
○懶惰ハ禍殃ナリ。  
人ノ禍殃ハ勞工ニ在ズシテ懶惰ニ在リ。懶惰ハ  
人ノ中心ヲ蠹蝕シ。并ニ邦國ノ中心ヲ蝕壞ス。恰  
モ鏽ノ鐵ヲ腐スガ如ク。人心ヲモ邦國ヲモ消滅  
セシムルモノナリ。亞カ山大ノ百爾西亞ヲ征服  
シ。ソノ風俗情態ヲ觀ル機會ヲ得タリシ時。言ケ  
ルハ。百爾西亞人ハ。歡樂ノ生涯ヲ尊<sup>ク</sup>シ。勞苦ノ生  
涯ヲ賤<sup>ク</sup>ムヲ知ルノミ。歡樂ヲ事トスルハ卑陋ナ



ルヲ知ズ。勞苦ヲ事トスルハ尊榮ナルヲ知ズ。況  
 ヤ帝王ノ奴隷ノ外ニ真榮真辱ナル物事アルヲ知  
 ンヤ。羅馬ノ帝賽非虜<sup>リヌ</sup>グラムピアンスト云ル山  
 ノ麓ヨリ挑<sup>カク</sup>床ニ載<sup>ノセ</sup>ラレ。約克ニ至リ。將ニ死セン  
 トスル時。ソノ將士ニ授クル最後ノ暗號ノ語ハ。  
 「ボレミユス」必ズ勞作ス當シニテアリシナリ。實  
 ニ羅馬ノ大將。ソノ勢力ヲ天下ニ震ヒ。ソノ權威  
 ヲ四方ニ張リシ其原由ヲ推スニ常々ノ勞苦ヨ  
 リ外ハアラズ。

三 羅馬興亡ノ源

往古意太利人民ノ情狀ハ田野鄉村ニ住スル尋  
 常職業ヲ重シ。極高ナル官爵ノ人ノヲ爲トモ  
 不適當トセザルハ故ニ凱旋セシ羅馬ノ大將士  
 卒兵隊ヲ解トスルハ甘心シテ農ニ歸シ手ニ耒耜<sup>スギ</sup>  
 ヲ執タリ。普理尼<sup>羅馬有名史家</sup>其時ノ事ヲ言テ曰。其  
 田地ハ大將ノ手ニテ耕サレ。其土壤ハ賞牌ヲ冠<sup>カズ</sup>  
 リタル犁<sup>スギ</sup>鑿<sup>ザン</sup>ノ下ニ開墾セラレ。而メ農夫ノ之ヲ  
 導ク者亦戰勝ノ功勞アリシモノナリ。カク古ハ  
 耕農ヲ重ゼシモノ。後ニ勞作ノ事ヲ輕賤スルニ  
 至リシハ。奴隸ヲ用ヒテ。百般ノ勞工ヲ爲シメシ



ニ始レリ。幾何モナク羅馬上等ノ種族。即チ權勢  
 アル種族。ソノ行狀懶慢ニシテ快樂奢侈ヲ事ト  
 シタレバ。亦遂ニ幾何モナク。衰亡ニ迫リタリ。嗚  
 呼。勞工ヲ尊ンデ羅馬興リ、勞工ヲ賤シンデ羅馬  
 亡ズ。ソノ成跡歷然。帝ニ之ヲ鏡ニ懸テ見ル如キ  
 ノミナラズ。  
 ④懶惰ハ最モ戒シメザルベカラズ  
 人ノ自然ニ傾向スルトコロノ性質ニシテ。最モ  
 謹ンデ戒シメザルベカラザルモノハ。懶惰ナリ。  
 即チ安逸ヲ好ム性質ナリ。嘗テ凡人智識アル外

國人。世界ヲ周遊スル者アリシガ。ガル子一君。其  
 人ニ問ラク。君ハ始ド全世界ノ情狀ヲ察觀セラ  
 レシナラン。人類ノ性質ニ種々アレバ。一般ニ行  
 ハルハ。性質ハ何物ゾトイヘバ。此人對ヘテ世界  
 一般ニ人ハ。懶惰ヲ好ムト言シトナリ。蓋シ懶惰  
 ハ。專權ノ君主ニモ多ク。野蠻ノ人民ニモ多ク。性  
 質ナリ。通常ノ人ハ。勞苦ヲ避ケ安逸ヲ事トシテ。  
 坐ナガラ他人勞工ノ產物ヲ享用セン。一ヲ欲ス  
 ル。恰モ性トシテ有スルモノ、如シ惹迷士。彌爾  
 論ニ曰。世上一般ニ懶惰暇逸ヲ愛好ス。之ヲ防



過スル便益ノ法ヲ求メテ。遂ニ寧費額ヲ出スト  
モ。政府ノ建ザルベカラザルヲ發明シタリシナ  
リ。  
⑤懶惰ハ人ノ品格ヲ降黜セシム事ヲ  
懶惰ハ各人各箇ノ品位ヲ降黜セシメ、并ニ邦國  
一體ノ品格ヲ下賤ナラシム怠慢ハ人ヲシテ世  
上ニ表明顯著スルコトヲ爲シメズ。人ヲシテ世ニ  
汨没沈埋セシムルモノナリ。偷安ハ決シテ丘山  
ニ攀上ル能ハズ。避ラルベキ困難ニ勝リ能ハズ。  
貪安ハ世ト何事ヲモ成就スル能ハザル者ナ  
ラクコトナリ。

リ。蓋シ懶惰ノ人ニ於ル苦難ナリ。障礙ナリ。惡臭  
ナリ。常ニ人ヲシテ無用ナラシメ。愁歎不平ナラ  
シメ。憂鬱昏冥ナラシメ。窮苦淒涼ナラシムルコ  
トナリ。⑥懶惰ハ憂愁ノ由テ起ル原因ナリ。  
薄爾敦ノ著セル「アト」ト云フ。メラン記「イ」憂愁ノ解剖  
ハ古怪新奇ナル書ナリ。潤孫曰。我ヲシテ毎朝起  
シト欲スル時ヨリ二時早ク。床ヨリ起サシメ。女  
ルモノハ獨リヨノ書ノミト。コノ書ニ憂愁ノ由  
テ起ル原因ヲ主バラ懶惰ニ歸セリ。曰。懶惰ハ身



體及ビ精神ノ毒ナリ。厭惡スベキ者ヲ長ズル乳  
母ナリ。百害ヲ生ズル主母ナリ。七死罪ノ其一ナ  
リ。惡魔ノ枕蓐ナリ。懶惰ナレバ。狗スラ棄ラル。況  
ヤ人ニ於テヤ抑モ心思。懶惰ナルハ。身體。懶  
惰。ハ。ハ。惡キ。更ニ多シ。機智敏才アル人ト雖  
モ。職事ナクシテ空閒ナレバ。ソノ才智ハ。一箇ノ  
病ナリ。ソノ病ハ。靈魂ノ鏽ナリ。又懶惰ハ。瘟疫ナ  
リ。一ノ地獄ヲソノ中ニ有リ。死水ノ池ヲ觀ズマ。  
臭壞ナル蟲。ソノ中ニ爬行セリ。之ニ似テ。懶惰ナ  
ル人ハ。壞惡ナル考思。ソノ靈魂ヲ汚穢スルナリ。

是故ニ予ハ痛切ニ之ヲ言ント欲ス。男女ニ限ラ  
ズ。地位遭際ヲ問ズ。苟モ懶惰偷安ナレバ。富饒ナ  
ル能ハズ。幸運ヲ得ズ。安樂ナル能ハズ。縱ヒ十分  
ノ福祉ヲ得テ。心滿意足ルト雖モ。苟モ安佚怠惰  
ナレバ。其心モ。其身モ。決シテ安樂ナル能ハズ。快  
適ナル能ハズ。尚且疲勞ナリ。尚且疾病ナリ。尚且  
懊惱シ。尚且嫌惡シ。尚且哭泣シ。尚且嘆息シ。尚且  
悲傷シ。尚且猜疑シ。世間一モ其意ニ合フモノナ  
ク。萬物一モ己ニ忤逆セザルモノナシ。自ラ其身  
ヲ持餘シ。或ハ死セント欲シ。或ハ種々ノ蕩志迷



魂ノ事ニ。身ヲ委子ント欲スルニ至ルナリ。

薄爾敦ノ書ニ。懶惰ノ害ヲ暢論シ。タゞ數言ヲ以

テ大局ヲ了ス。語簡ニシテ意長シ。曰。汝若シ汝ノ

福祉。汝ノ身心ノ健全ヲ以テ。憂愁ナル者ニ獻ズ

ルヲ欲ゼザレバ。コノ寶訓ヲ守ルベシ。曰。閑寂ナ

ル。勿レ。懶惰ナル。勿レ。

七 懶惰ノ鬼ハ人ヲ難マス

懶惰ハ全ク懶惰ニシテ心濶ナルモノカト云ニ

決シテ然ラズ。懶惰ノ人ソノ身體ハ。勞苦ヲ免カ

ルベケレド。ソノ頭腦ハ。必ズ懶惰ナル能ハズ。譬

バ土地ノ如シ良田トナリ美穀ヲ生ゼザレバ。必

ズ荒廢シテ稂莠ヲ生ズベシ。懶惰ノ人亦然リ。一

生ノ間。ソノ心田。常ニ荆棘蔓生スルヲ見ルベシ。

懶惰ノ鬼ハ。暗黒ノ中ニ顯レ出テ。怯懦ナル顔ヲ

睨テ。其人ヲ難マシムルナリ。詩ニ曰。

昏庸神ハ公正ナリ。人ノ歡樂ノ邪惡。即チ轉シテ

其人ヲ苦シメ。鞭撻スル器具トナレリ。

八 福祥ハ職務ヲ勉ル中ニ在リ。由來古

真正ノ福祥安寧ハ。五官四肢ヲ運用セザル中ニ

非ズシテ。有用ノ職務ヲ勉メ行フ中ニ在リ。麻痺



癱瘓ノ中ニ非ズシテ。運動活潑ノ中ニ在リ、人ノ  
 生命健康快樂ヲ損耗スル者ハ。行爲ニ非ズシテ。  
 懶惰ニ在リ。人ノ精神ハ。職業ヲ做スニ由テ。消亡  
 セズ。却テ懶惰ニ由テ。喪失スルナリ。是故ニ一ノ  
 智識アル醫師。常ニ人ノ職業ニ從事スルヲ以テ。  
 療養法ノ最善ナルモノト爲リ。醫者馬赫爾荷爾  
 曰。人身ハ害ハ空閑ナル時ヨリ大ナルハカシ。馬  
 延士ノ教大長常ニ曰。人ノ心ハ。磨石ノ如シ。麥ヲ  
 其下ニ置バ。麥ヲシテ粉末トナサシム。或ハ麥ヲ  
 置ズトモ。磨石ハ自ラ磨シテ消耗スルナリ。

⑨ 懶惰ナル人ハ遁辭ヲ爲シ。務ムル者ハ。勞  
 懶惰ナルモノハ。常ニ托辭多シ。懶惰ナル者ハ。勞  
 作スルヲ欲セザレド。毎ニ道理ヲ付テ。遁辭ヲ  
 爲ルヲ務ム。曰。獅子アリテ道ニ中ル。曰。コノ丘山  
 ハ登リ難シ。曰。此何ゾ。試ミ爲ヲ用ヒンヤ。曰。我コ  
 レヲ試シニ失敗セリ。之ヲ做ス能ハズト。羅彌爾  
 禮嘗テ一少年ノ懶惰ニシテ托辭ヲ爲シ。其非ヲ  
 文ル者ニ書ヲ與ヘテ曰。足下懶惰ニシテ空シク  
 光陰ヲ費シ。之ヲ以テ非トセスシテ。遁辭ヲ作レ  
 リ。余思フニ。足下ノ自己ニ道理ヲ付ルハ。他ナシ。



品評論義四編  
勞カヲ嫌ヒ怠惰ニ安ズルヲ慣習トナルノミ今  
試ニ足下ノ理論ヲ伸シニ人各何ニテモ善爲ス  
トハコレヲ能スル故ナリ。若シ人アツテ善爲ザ  
ルハ善ク爲ス能ハザルノ證ナリ。書セザルハ書  
スル能ハザルノ徵ナリ。志向ノ欠乏ナルハ才能  
ノ欠乏ナルノ徵ナリト。カクノ如キ理論ハ縱ヒ  
一世ニ是ナリト許サル、トモ何ノ利アラシヤ。  
⑩ 勞セザレハ獲ルコアルベカラス  
世上ニ言傳ルノ語ニ曰、勞セズシテ獲ルコトヲ欲  
スルハ其人ノ柔弱ナルヲ徵スベシ。故ニ凡ソ事

コレヲ已ニ獲ント欲スレバ唯勉力ノ價ヲ拂フ  
ベシト誠ニコノ言ヤ。實事上ニ功ヲ奏スルノ秘  
訣ナリ。蓋シ勉力ハ閑暇ヲ買フベキ價ナリ。閑暇  
ヲ獲ント欲スレバ勉強スベシ。然ラレバ之ヲ贏  
取り。消受スル能ハズ。若シ勉力ニ由テ閑暇ヲ購  
ケ得ザレバ。勉力ノ不足ナル。即チ價銀ノ不足ナ  
ルナリ。  
⑪ 勞工ヲ己ノ前後ニ置ベシ  
人常ニ勞作スベキ業程ヲ己ノ前ニモ己ノ後ニ  
置クベシ。而シテ暇餘ヲ以テ休養スベシ。作勞ナ



キノ閑暇ハ樂ナクシテ苦アリ、恰モ放飯シテ胃  
 ヲ損スルガ如シ。消受スベキ樂アランヤ。懶惰ハ  
 人ハ人生ヲ嫌ヒ惡ムナリ。富テ懶惰ナル者。及  
 ビ貧ウシテ懶惰ナル者。皆當ニ做スベキ者ヲ有  
 タズ。有ツト雖ビ作為スルヲ欲セズ。カクノ如キ  
 輩ハ。豈人生ノ樂シムベキヲ知ランヤ。法國ボールヂ  
 ノ獄ニ。八度囚レシ四十歳ニナリシ乞丐者アリ。  
 其右臂ニ彫ヲ爲タル語ニ曰。過去ハ我ヲ欺キタ  
 リ。現今ハ我ヲ苦シム。未來ハ我ヲ戰慄セシムト  
 コノ語ヤ。遍ク天下ノ懶惰人ノ記號ニ用フルモ

可ナラン

(七) 勉強ハ人ノ職分ナリ

勉強ハ人ノ職分ナリ。勉強ノ職分ハ。人民社會ニ  
 通シ。諸ノ種類。諸ノ遭際。同一ニ逃レ得ベカラズ。  
 故ニ貴賤ノ別アルナシ。一例ヲ舉バ。富産ノ家ニ  
 生レテ且教育ヲ受タル人アラシニ。此人ハソノ  
 享有スル福ヲ。自己ニ私スルノ意ニテハ。意會於  
 テ足ザル所アルベシ。務テ之ヲ他人ニ施スヲ以  
 テ職分ト爲シ。必ズ之ヲ爲シテ然ル後心ニ快ヲ  
 覺ユベシ。人誰ニテモ。他人ノ勞苦ニ頼テ。己ハ飽



食暖衣シ。安樂ヲ坐享シ。而ノ人間社會ニ向ヒ。何  
ナリトモ。當然ノ返報ヲ爲ザレバ。其心ニ於テ。必  
ズ安カラズ。コレ酒肉舗ニ入り。充分ニ飲食シ。價  
錢ヲ拂ハズシテ。出去ルト。何ゾ異ナランヤ。念一  
タビ此ニ至レバ。正經ナル人ハ。愧且懼レザルヲ  
得ンヤ。懶惰ニシテ無用ナルハ。正經ニ非ズ。權利  
ニ非ズ。故ニ懶惰無用ニ安ズルハ。卑流劣品ノ人  
ニ非ザルヨリハ。苟モ忠實ニシテ志氣アリテ中  
等ノ才ヲ具フル人。コレヲ以テ恥辱トナサミル  
ハナシ。蓋シ其心ニ曰。懶惰無用ハ。決シテ真正ノ

榮華真正ノ尊貴ト相合ハザル者ナリ。人々命  
業ニシテ。職業ハ人ヲシテ安寧福祥ヲ得セシム  
勞爾德斯丹禮嘗テ額拉士哥ノ學校生徒ニ説諭  
シテ曰。額拉士哥ノ中ニ一人タリ。職業ニ從事  
セズシテ。實ニ安寧福祥ナル者アリヤ。古ニモ今  
ニモ。決シテコレ有ルベシトハ。信ゼザルナリ。縱令  
其人温順シテ體面善ト雖。其勞苦ノ業ナクシテ  
安樂ノ心ヲ有テルハ。決シテ得ベカラザル理  
ナリ。語ニ云ズヤ。勞工ハ人類ノ生命ナリト。汝ハ  
汝ノ爲シ得ルヲ我ニ示スベシ。我ハ汝ニ示ス



ニ汝ハ何物ゾトイフヲ以テスベシ。我嘗テ曰ク  
 人ノ作工ヲ愛好スルハ。下劣陋惡ナル趣味ニ陷  
 ルヲ防グ絶好ナル城寨ナリト。我今之ニ繼テ言  
 ント欲ス。作工ノ人ニ於ルヤ。亦自ラ私ニスルノ  
 心ヨリ生ズル瑣細ナル憂愁煩惱ニ抵抗スル障  
 塞ナリト。抑モ今日ヨリ前ニ世ノ人屢辛苦煩擾  
 ヲ逃レ避テ自己ノ一世界ニ躲レ入レテヲ欲シ  
 之ヲ試ミタリ。然ルニ屢試ミタレド。ソノ結果ハ  
 常ニ不能ノ二字ニ歸シタリ。人タルモハ。煩難  
 辛苦ヲ免カル。ト能ハズ。煩難辛苦ハ人ノ命運

ナリ。是故ニ煩勞ノ事已ニ至ル時若シ進テ之ニ  
 向ハズ。恐懼シテ之ヲ避ル者ハ。遂ニ煩勞ニ赴付  
 カレ。其初メ避シトノ益ナキヲ知ルベシ。懶惰ノ  
 人ハ。コノ世界ノ勞工作業ヲ多ク爲テ欲セズ。成  
 バキ丈少ナク勞スルヲ務ム。然レ天地自然ノ理  
 決シテ之ヲ許サズ。ソノ勞工ヲ嫌フ性情ノ人ニ  
 ハ。些少ノ勞工ニテモ。許多ノ艱難ヲ覺ハシムル  
 ヲ務ムルナリ。故ニ勤勉ノ人ハ。多ク勞工シ。怠惰  
 ノ人ハ。少ナク勞工シ。ソノ多少ハ。異ナレド。心中  
 ニ覺フル勞苦ノ分量ハ。大抵同ジキナリ。吾觀ル



世ノ安逸ヲノミ求ムル人ハ必ズ反ツテ困難ノ事ヲ得ルヲ蓋シ日ニ安逸ニ慣フヨリ身心日ニ益柔弱ニナリ小々ノ職分ニテモ負荷ノ重キニ堪ザルニ至ル又安逸ヲ事トスル自然ハ天罰トシテ小事ヲ恐レ大利ヲ失ヒ其心ハ常ニ無用ノ憂悶ニ消耗シ幻影ノ苦惱ニ沈没シ遂ニ其心ヲヲシテ一モ有用ニシテ且健康ナルヲ得ザラシムコレ他ナシ頭腦ヲ空閑ニシタルニ由リ憂苦ニ沾領セラレタルナリ

西勞苦ヨリシテ快樂ヲ生ズ

勞作ノ人ニ益アルヲ今一層低度ヨリ論ジ特ニ身體上ノ快安ヲ得ルヨリ論ズレバ勞作ハ人ニ於テ決シテ無ルベカラス何ニテモ常ニ必ズ有用ノ職業ニ從事スベシ斯格的曰睡眠善ク熟スレバ醒時ハ快適安寧ナリ而シテ其時辰ヲ有用ノ職業ニ善用フルヲ得ベシ人苟モ或ハ文學或ハ工藝或ハ事務總シテ何ニ限ラズ時辰ヲ有用ニ消シ少ナリトモ勞苦ヲ覺フルトキハコレヨリ聽ケ得タル閑暇ハ真ニ快樂舒泰ナルヲ覺ハベキナリ



⑤ 勞作ハ人ノ生ヲ傷ラズ

人過度ニ勞作スルニ由テ死スルト曰フ。全非ナ  
リトスベカラズ。然レ人ノ死スルハ、自ラ私スル  
フ、及び放縱及ビ懶惰ニ由ル。最モ多トス。情過度  
ニ勞作シテ其生ヲ傷ルトイフ人ヲ觀ルニ、大抵  
ソノ生活ノ情狀ニ於テ、當然ナル規則循序ヲ欠  
キ、或ハ身體ヲ健康ニスベキ通常ノ法規ヲ忽セ  
ニスル者ナリ。勞爾德斯丹禮嘗テ額拉士哥ノ學  
校ノ生徒ニ説諭シテ曰、余常ニ疑ガフ。勤勉勞作  
ノ事ノ未ダ嘗テ人ノ身體ヲ傷リシ日有ヤ無ヤ

ト。然レ余ハ、勤勉勞作苟モ常度ヲ守ツテ變ゼズ  
規則ヲ立テ進ミ做タランニハ、決シテ生ヲ傷ル  
コアルベカラズト信ゼリ。

⑥ 人壽ノ長短ハ行事ヲ以テ算スベシ  
長壽ハ年歳ノ長ヲ以テ數フベカラズ。壽命ノ實  
ヲ知ント欲セバ宜ク其人ノ生ノ間為行フ事ト  
自ラ覺感スル者トヲ以テ之ヲ算スベシ。懶惰ニ  
シテ無用ナル人ハ、縱ヒ何程長壽ヲ得タリトモ  
生活スル一物ニ過ザルノミ。

⑦ 教法師勞苦ノ職工ヲ作シ事



古代基督教ノ教師ハ、勞苦ノ職工ヲ作シ、後代ニマテ、尊貴ナル儀範ヲ遺セリ。保羅曰、勞工ヲ作ザル人ハ、宜シク食フベカラズト、サレバ保羅自ラ兩手ヲ以テ勞作シテ、生活ヲ做シ、決シテ他人ヨリ費用ヲ仰ガザリシナリ。先賢ホニヘイス英國ニ著岸シタリシ時ハ、一手ニ聖書ヲ携ヘ、一手ニ工匠ノ規矩ヲ持リ、其後日耳曼ニ至リ、建築術ヲ彼ニ傳ヘシト云リ。路傍亦種々ノ事業紛繁ナリシ中ニ、園林ヲ治メ、房屋ヲ建テ、輓轆ヲ轉ジ、時辰鐘ヲ作ル等ノ工職ヲ勤メテ、餉包ヲ得タリシトナ

リ。  
①極賤ナル勞工、亦社會ノ福祉ヲ増ス。  
拿破崙嘗テ巧妙ナル工ノ器械ヲ觀ニ往レシトキ、ソノ創造シタル工人ニ對シ、恭敬ノ儀容ヲ顯ハシ去ントスルニ臨ミ、卑ク身ヲ屈メ、揖ヲ作レタリト。又拿破崙仙希列納ニ在リシ時、嘗テ夫人バルコムベト共ニ歩行セシニ、則役ト覺シキ者數人、荷物ヲ擔ヒ來レリ。バルコムベ脇ヘ避ヨト聲ヲ掛タレバ、拿破崙之ヲ止メテ、夫人ヨ、担子ヲ敬禮セラレヨト云レタリ。蓋シ至卑至賤ナル勞



工ト雖正。決シテ真正ノ卑賤トハイフベカラズ。  
コノ極賤シキ辛苦ノ職業亦一國社會ノ福祉ヲ  
増ス所以ニ於テ必ズ與カツテカアリトス善カ  
ナ支那ノ帝ノ言漢文帝ニ曰一夫耕サザレバ必  
ズ其飢ヲ受ル者アリ一婦織ザレバ必ズ其寒ヲ  
受ル者アリト。

①職業ヲ作ヲ以テ慣習ト成シムベシ  
常ニ有用ノ職業ヲ作一ヲ以テ慣習トナラシム  
ルハ男女ノ差別ナク福祥安樂ヲ得ル根原ナリ  
就中婦人若シ職業ヲ作ザレバソノ心ヲ用フル

所ナク散漫恍惚タル情狀ニ沈ムベシカクノ如  
クナレハ獨リ無用ナルノミナラス頭痛ヲ患ヒ  
神經病ヲ醸スベシカロラインペルゼス婦人名嘗  
テソノ女子ノ出嫁セシモノヲ歲シメテ曰子兒  
子輩ト共ニ居レバ左モ無ケレバ好日ニ兒子盡  
ク出行トモハ予時トシテ精神鬱陶トシテ昏々  
眊々タル恰モ白晝ノ鷓鴣ニ似タルヲ覺フ然ル  
ニ予ノミ然ラズ少キ婦人大抵コレ有ルヲ免カ  
レス善ク注意シテ隄防スベシ一モ或ハソノ情  
狀ニ任セ慣習トナラシムル勿レ抑モ之ヲ隄防



シ醫治スルノ方法ハ勞作ヨリ善ハナシ。或ハ此  
事。或ハ彼事ト常ニ勤メテ精神ヲ用ヒ肢體ヲ使  
フベシ。汝ノ祖父常ニ懶惰ハ魔鬼ノ陷阱ナリト  
イヘル諺ヲ誦シ實ニコレニ相違ナシト言レタ  
リキ。

③職業ハ心靈ヲシテ活潑ナラシム

常ニ有用ナル職業ニ從事スルハ獨リ身體ヲ健  
康ニスルノミナラズ。心靈ヲシテ活潑ナラシム  
ルコナリ。怠惰ナル人或ハ幸ニ德行ノ死ト靈魂  
ノ死トニ至ラザルマデモ一生ノ間極好ノ分ハ

深睡ニ沈メリ然ルニ奮發勉カスル人ハ敏快ニ  
シテ且快樂ナルガ故ニ之ニ近ヅク人ヲシテ盡  
クソノ感化ヲ受ケシム。猶水ノ源アルガ如ク之  
ヲ汲メドモ竭ザルナリ極賤ノ工役ヲ爲ス人ト  
雖モ懶惰ハ人ニ勝ル。自信ナリ夫爾列爾嘗テ  
弗蘭西德禮克ヲ評シテ曰彼人ハ幼少ヨリ辛苦  
忍耐ノ事ソノ心靈ニ膠付シ凝結シテ一體トナ  
レリト。德氏ハ早年ヨリ水軍ニ入リ善クソノ業  
ヲ勤メタリシ人ナリ昔爾列爾常ニ言ケルハ余  
思フニ何ニテモ毎日專一ニ手業ヲ做シ職分ヲ



盡スハ大有益ノ事ナリカクスルニハ常規ヲ立  
テ之ニ遵カヒ中止セズ改變セザルベシ

② 勞作ヲ勤ルハ幸福ヲ得ル大秘訣ナリ  
法國ノ畫工額婁曰勞作ノ事即チ職役ヲ執ル事  
有用ノ工業ヲ勤ムル事ハ人世ノ幸福ヲ得ル大  
秘訣ナリトコノ言ノ真理タルヤ其事證嘗千百  
ノミナラズ加曹本嘗テ其友人ニ誘引セラレテ  
數日間ノ休業ヲ爲ントセシニ加曹本幾時モナ  
ク再ヒソノ業ニ立復リテ言ケルハ病ヲ忍ンデ  
何事ヲ做スト雖也一事ヲ做ザルヨリハ快安ナ

ルヲ覺ユ

③ 勞工ハ上帝ノ命ニメ人ノ情狀ナリ  
窩爾打斯格的ノ實事ヲ務メ勤勉ニシテ倦ナキ  
ハ世人ノ知トコロナリ洛寡的之ヲ評シテ曰古  
今萬國ヲ概シテ斯格的ノ如キ剛毅ナル勢力ア  
リ兼テ心志容儀ニ嚴肅ナルモノヲ存スル者ハ  
卓犖傑特ナル帝王將帥ハ中ニ於テソノ比偶ヲ  
求ムベシ之ヲ特ニ文藝ノ英才アル人群中ニ求  
ムベカラズト斯格的ソノ兒子ノ心ヲ覺感スル  
ニ勉強ノ最要ナルヲ以テシコノ世界ノ幸福



ヲ得。コノ世界ノ利用ヲ享ル所以ノ方法ハ他ニ  
 非ズ。勉強ノミト訓ヘタリ。ソノ子查爾斯學校ニ  
 在ル時。之ニ書ヲ贈ツテ曰。人何ノ地位ニ在。ヲ論  
 ゼズ。勞工ヲ作。トハ。上帝ノ命ニシテ。人タルモ  
 ノ。情狀ナリ。田農ハ。額ヨリ汗ヲ出サレバ。麵  
 包ヲ得ル能ハズ。富人ト雖。ソノ幽鬱ヲ開カン  
 ト欲セバ。行歩奔馳ノ勞ヲ爲シテ。遊觀漁獵ノ樂  
 ヲ取ザルベカラズ。故ニ。勞作ナクシテ。有益ノ物  
 ヲ得ル。トハ。決シテ無ハ。理ナリ。或ハ。勞工ヲ要セ  
 ズシテ。贏得スルモノ有。トモ。ソノ物ハ。決シテ用

ニ中ラズ。價ナキモノナリ。人ノ學問知識ニ於ル  
 亦然リ。勞工ヲ作ザレハ。人ノ心ニ植付ガタシ。恰  
 モ土地ノ如シ。豫ジメ。犁鋤ヲ用ヒ。墾闢スル。勞工  
 ヲ爲ザレバ。禾麥ノ田トハ。成ガタシ。抑モ。世ニ偶  
 然ノ事アリテ。甲ノ種ルトコロノ者ヲ。乙ノ種ト  
 無ニシモ。アラズ。然ルニ。辛苦シテ。得ルトコロハ  
 學問ハ。偶然ノ故。或ハ。不幸ノ事ニ由テ。奪ハルベ  
 カラズ。悉皆己ノ用ニ供スルナリ。吾子ヨ。宜ク。勞  
 エスベシ。而メ。光陰ヲ善ク用フベシ。少年ノ時ハ。  
 歩ヲ進ムル。輕ク。心導カレ。易ク。學問ヲ積上ル。ト



易シ。然ルヲ若シ春日ニ當ツテ怠惰スレバ。夏時  
 ニ至リ。無用トナツテ。饑忍セラルベク。秋收ノ節  
 ハ。糠ヲ得ルノミ。而シテ冬日ノ老年ハ。荒廢ニ歸シ  
 テ他人ニ賤マルベシ。不幸ハ。山ノ中ニ居ルハ。人  
 無ク。其勞工ハ掃謝ノ宗教ナリ。其掃謝ハ。勉强  
 勞作セル人ニシテ。甚ダ斯格的ニ似  
 タリ。勞工ハ掃氏ノ宗教ナリト云。モ可ナリ十九  
 歳ノ時。コノ語ヲ書シテ曰。嗚呼十九年ナル哉。吾  
 生ノ四分ノ一ハ切ニ過タリ。然ルニ余未ダ社會  
 上ニ於テ能ク役ヲ爲スコアル能ハズ。野人一日

二錢ニシテ。鳥鳥ヲ恐嚇スルモ。我ニ比スレバ。有  
 用ナル人ナリ。彼ノ貯フル麵包ヲ。我ハ懶惰ニシ  
 テ坐食セリト掃謝カクハ言シナレトモ。勉強ナ  
 ル少年ナリ。獨リ英國ノ詞林文苑ヲ涉獵スルル  
 ミナラス。答速亞利阿斯和馬阿比的ノ著書及英  
 譯ニ由テ。元覽セリ。然ルニ自ラ目的ヲ失レ。學生  
 涯ヲ送ルヲ患ヒ。何事ナリトモ作シトシ。志ヲ  
 定メタリ。其後藝文ニ從事シ。勞苦ニ命立  
 フ。輟ズ以テソノ生ヲ終タリ。嘗テ言テ曰。吾學問  
 日進ムハ。貧窮ニ及バズ。貧窮ハ。自重ニ及バズ。



自重ハ安樂ニ及バズ。

苗用フル箴言ハ其人ノ品行ナリ。以テ其ノ品行  
人ノ自ラ箴言トシテ用フルモ。屢其人ノ品行  
ヲ顯ス。故テ斯格的ノ箴言子ハアトビト  
斯格的事ヲ作ス。テ有ベカラズ。即チ斯格  
的ノ品行ナリ。作史家ナリシ羅伯遜ハ十五歳ノ  
時ニ用ヒタル箴言ハライフ・ウサウト・レール・ニグ・イマ・デス  
學知ナキ生ハ死ナリ。勃爾對標識ニ用ヒシ語ハ  
「好ミシ箴言ハ」トイフ。イストラセルグ「生ル所以ハ

觀察ノ為ナリニシテ普理尼亦コレヲ口誦セリ。  
勃修學校ニ在シ時奮熱勉學セシカバ同輩之ヲ  
稱シテボマシエチユス。アトラト耕牛ト呼タリ。瑞典ノ詩  
人スゾベルクハ「ヒタリス」人生力争ノ語ヲ用ヒ  
ハルデンベルグノ弗列德カハ「リス」新生命ノ語ヲ  
用ヒ記號トセシカ。何モ英才ハ人ハ企慕勉強コ  
レニ由テ顯レタリ。ハハ夫ハヤハ北極洲ノ  
① 勞工ハ規法ナリ又品行ノ教師ナリ。勞工ハ  
簡ノ規法ナリト言傳ヘタリ。又勞工ハ  
品行ノ教師ナリトモ言リ。勞工ヲ作テ縦ヒ見ラ



ル、功驗ナシト雖モソノ勞工ハ切ニ懶慢ナル  
 ヲリハ愈レリ。蓋シ勞工ハ人ヲシテ才能ヲ生ゼ  
 シムルガ故ニ後來ニ至ツテ功驗アツテ利達ス  
 ル為ニ預備ヲ用タルヲ失ハザルナリ。勞作スル  
 事ニ慣ル人ハ自ラ規法ニ合フヲ能ヌコト也。勞作  
 ハ人ニ規法ヲ教フルナリ。就中光陰ヲ空シク費  
 サズ預カシメ思慮シテ善用スルヲ教フルナリ。  
 人生ノ箱ニハ有用ノ職業ヲ以テ其空ニ填シメ  
 ザルベカラズ而シテ之ヲ填ル善術ハ口ヲ做  
 シ行ハクニ習練ニ由リ得ルベシ。一ニ千計ノ微

ト雖モ計筭ニ漏シムベカラズカクシテ得タル  
 トコロノ暇時ハ快意ニ消受セラルハ譬ハ  
 ニ物ナカルベシ。去リテハ人ハ光陰ヲ活ス  
 格列立地曰懶惰ハ人ハ光陰ヲ殺ス規則アル人  
 ハ光陰ヲ活ス規則アル人ハ特ニ光陰ヲシテ知  
 覺アル物タラシムルノミナラズ亦光陰ヲシテ  
 良心アル物トナラシムカクノ如キ人ハ光陰ヲ  
 整理シ之ニ界フルニ靈魂ヲ以テ其飛散スル質  
 ヲ化シテ永存ノ性トナラシムルナリ規則アル



人ハ光陰ヲシテ已ガ用トナラシム此人ノ年月日時ハソノ一生職分ヲ行ヒタル記録中ノ句讀段落ノ如シコノ世界破壊スト雖モコノ書中ノ年月日時ハ生殘ルベシ過去シ光陰モ之ニ由テ永存スルヲ得ベキナリ

① 事務ハ品行ノ教師ナリ

事務ヲ處辨スルニ意ヲ用フルハ自カラ人ヲシテ順便ナル方法ヲ學ビ知シムルナリ即チ自カラ人ノ品行ヲシテ規矩ヲ踏シムルナリ故ニ事務ハ品行ノ教師ナリト言リ日用ノ事ニ於テ

他人ト交ハリ勤敏ニシテ寛恕ナレバ自カラ處事接物ノ極高ナル才能ヲ學ビ長ズルナリ

務ハ一家ヲ整理スルト一國ニ關係スルモノトヲ論ズ人ヲシテ有用ナル生涯ヲ做シムルナリ上章ニ云シ如ク家ヲ持スルハ妻ハ事務ヲ處辨スルオナカルベカラズ蓋シ家中ノ細事ヲ整頓シ管轄シソノ分限ニ應ジ財用ノ節ヲ制シ規制方法ニ從ヒ百事ヲ治辨シ家裡ノ已ニ屬スル者ヲ善ク撫馭スルハ妻タル者ノ職掌ナリ善ク家事ヲ治ムルト云フノ中ニハ勉強勤敏ナル



法度ノ正キヲ徳義ノ善ナルヲ預備ノ思慮アル事理ヲ裁度スルノ智アルヲ實用施行ノ才アルヲ品行ヲ造ル知識アルヲ家法ヲ制スルノ才能アルヲソノ中ニ包含セリ凡ソ此等ハ百般ノ事務ヲ處辨スル人ニ非レバ能シガタシ  
⑤事務ヲ處辨スル才最モ有用ナルヲ事務ヲ處辨スルノ才ハ人ノ行爲ニ於テ甚ダ大ナル田地ヲ占タリコノ才アル人ハ事務ニ通達シ人生日用ノ事ニ於テ實地ニ能行フヲ得ルナリ家事ヲ經紀スルニ於テモ何ノ職業ヲ做ニ於

テモ交易賣買ニ於テモ人倫交際上ニ於テモ政治經濟上ニ於テモ之ヲ行フニ精神氣力アラザルコトナレ此諸ノ事務ヲ處辨スルハ他ノ才能ニ比スレバ人生實際上最モ有用ナル者トナス且事務ノ才ハ品行ヲ造ルハ極善ナル規法ナリ何ニトナレバ勤勉注意克己裁斷識見恕察ソノ中ニ包含スレバナリ  
⑥實用ノ才能ヲ養フハ觀察經驗ニ在リ家法ノ整頓スルハ安樂福祥ノ自テ生ズル所者ニシテ人生實用ノ功效アルヲ文藝ノ教育ニ



愈リ。靜默ノ思想ニ愈レリ。蓋シ實用ノ才能ハ徒  
 ニ心智アルヨリ勝リ。又好性情好慣習ハ徒ニ才  
 能アルノ止ニ居リ。コノ實用ノ才能ヲ養ヒ長ズ  
 ルコハ他ナシ。特ニ觀察ヲ勉メ經驗ヲ積ニ由テ  
 得ラルベシ。大將都洛丟ソノ近ゴロ公ヤケニセ  
 シ書ニ曰良キ冶鐵匠トナラント欲セバ終身鐵  
 ヲ打ニ從事スベシ。善キ辨理人トナラント欲セ  
 バ事務ヲ學ビ行ナクハ其一生ヲ過スベシト  
 ナリ。斯格の事務ニ長ズル人ヲ重ンズ

斯格的ハ事務ニ長スル人ヲ重ズル。特ニ甚シ  
 常ニ言ケルハ文事ヲ以テ一世ニ顯ハル者ト雖  
 比之ヲ何ニテモ實用ノ事業ニ慣熟スル人ニ比  
 スル能ハズ。縦ヒ加比丹ノ上等ナル者ト雖比實  
 務ニ身ヲ委スルハ崇敬スベキナリ。  
 世良將ハ預備ヲ爲シ小事ヲ輕ンゼス  
 元帥トナリテ勲功ヲ顯ハセシ人ハ何事ナリト  
 モ偶然ニ委セズシテ預ジメ不意ノ事ニ備ヘ之  
 ガ用意ヲ爲シタリ。又瑣々タル小事ノ如クニ見  
 ユル者ヲ輕忽ニセズシテ必ズ子細ニ之ヲ辨理



セリ。是故ニ空林登ハ士班ニ在テ大將トナリシ  
 時。軍卒ノ為ニ食物ヲ製スル方法ヲ綿密ニ教示  
 セシコアリ。印度ニ在シ時。牛ヲ逐クノ遲速ノ度  
 ヲ委シク告令セシコアリ。其他軍需ノ器用ヲ詳  
 細ニ治辨シ。一モ漏スコナシ。是ニ由テ三軍ノ信  
 服ヲ得テ。ソノ勲功ヲ成シタリシナリ。  
 世良將ハ勞作ヲ辭セズ無限ノ能力ヲ具フ  
 空林登ハ他ノ有名ノ武將ノ如ク。亦勞作ヲ辭セ  
 ザル無限ノ能力ヲ具ヘタリ。軍艦ヲ乘リ。モシデ  
 コ川ノ口ニ在シ時。陸ニハ。法國ノ軍ノ待ルアリ。

ソノ中ニテ空林登。巡查證書ノ規則ヲ屬稿セリ。  
 羅馬有名ノ大將。凱撒ハ。ソノ兵ヲ率。井亞耳伯ノ  
 嶺ヲ過シ時。拉丁レトク。善論ヲ論ズル文ヲ作  
 レリ。ワルレスタイン。日耳曼ハ。六萬人ノ兵ニ將  
 トシテ。敵軍ト對陣セシ時ニ。ソノ鷄鴨欄ノ畜鳥  
 ヲ飼フ方法ヲ指示シタリト言リ。  
 世華盛頓。幼年ノ時ヨリ。學習ヲ勤メシコ  
 華盛頓。亦事務ヲ擔當シテ。倦怠セザル人ナリ。小  
 童ノ時ヨリ。學習ノ事ヲ勤メタリ。ソノ工夫ヲ用  
 フル。定規ヲ立テ。善ク之ニ遵ガヒシトナリ。幼年



ノ時。學校ニ在テ手習ヲセシ替古本。今猶存ス。之ヲ見ルニ。證書<sup>テガタ</sup>手形<sup>ウキトリ</sup>請取等ノ雛形<sup>ヒナガタ</sup>ニシテ甚ダ念ヲ入レテ寫シタルモノナリ。十三歳ノ時ニ書シタルモノト云リ。コノ幼年ニ得タル慣習<sup>クワシム</sup>實ニ基本トナリテ。後來政府ノ事ヲ擔當<sup>タカ</sup>シテ。功績ヲ成レタリシナリ。

④利達ハ大戦争ヲ忍ビシ後ニ在リ。男子婦人ヲ論セス。何ニテモ大事ヲ爲シテ利達ヲ得ル人ハ必ズ榮名ヲ受ルナリ。恰<sup>タカ</sup>モ畫工ノ人物ヲ寫シ。著述者ノ書ヲ撰シ。兵士ノ戦ニ勝ツガ

如クソノ出來榮ノ善キ。何レモ賞譽セララルベシ。然レソノ利達ハ大難ヲ犯シ。大戦争ヲ忍ビシ後。ナラデハ得ラルベカラズ。特ニソノ戦タルヤ。喧調ナラズシテ手ニ血ノ染ザルノミ。

⑤由<sup>ユ</sup>事務ト才藝ト相須テ長進ス。人或ハ以爲ク。事務ノ慣習ト技藝ノ才能トハ兩ノ者各別途ヲ行キ。相合一セザルモノトセリ。此說最モ誤レリ。蓋シ才藝ニ長ズルノ大人ハ。最モ職務ヲ勉ムルノ人ナリ。勞碌ナル賤工ト雖。凡之ヲ做シテ厭フコトナシ。才藝ニ長ズル人ハ。職務ニ



勉強シ。辛苦ニ耐ユル。尋常ノ人ヨリ甚ダシ。故  
 ニ奮熱ノ精神アツテ。才能益長進スルナリ。極大  
 ナル事。及ビ不朽ノ業ハ。一時ニ僥倖シテ得ラル  
 ベキ。一ニ非ズ。故ニ古ヨリ才藝ニ長ズル人ノ絶  
 妙ナル物事ハ。貴重ナル。耐ト貴重ナル。勞苦ト  
 ニ由テ得ルニ非ルモノナシ。此ヲ除キテ。外ニ得  
 ラルベキ道アラズ。  
 (英) 勢力ハ。勉強勞作スル人ニ屬ス。  
 勢力ハ。勉強勞作スル人ニ屬ス。懶惰ナル人ハ。曾  
 テ。勢力アルトナシ。コノ世上ヲ支配スル有力者

ハ。勞エヲ甘ンジ。痛苦ヲ忍ブ人ナリ。古ヨリ卓犖  
 タル大臣ニシテ。勉強勞作ヲ爲ザル者ハ。未ダ之  
 有ザルナリ。法國ノ王路易第十四世ハ。國王ノ國  
 ヲ治ルハ。勞苦ニ在リト言リ。  
 (世) 勞作ハ人ヲ憂鬱ノ中ヨリ救ヒ出ス。  
 勞爾德伯爵伯路寒名ハ。常ニ勤敏勞苦シテ。曾テ倦怠  
 スルトナキ人ナリ。勞爾德伯爵巴墨斯敦名ハ。極老ノ  
 年ニ至ツテ。勉強勞苦シテ。其為ルトコロノ事ヲ  
 成就スルヲ務ムル。中年氣力方ニ剛キ時ヨリ  
 甚ダシ。ソノ恒言ニ。官職ニ在テ為スベキ勞作ノ



事自ラ充滿スルハ、吾健康ニ益アリト言リ。蓋シ  
 勞作ハ、人ヲ憂鬱ノ中ヨリ救ヒ出スモノナリ。ヘ  
 ルベテユスノ説ニ曰、人ノ禽獸ノ上ニ位スル所以  
 ハ、勞作セザレバ憂愁ニ入り、憂愁ヲ脱セン爲ニ  
 ハ、必ズ勞作スルニ在リト。實ニ世道人心ノ日ニ  
 良善ノ域ニ進ムハ、勞作セズシテハ已ベカラザ  
 ルヤウニ人ハ造ラレタルガ故ナリ。

◎職務ニ勞スルハ人生ノ主義  
 常ニ勞作シテ已ズ、職業ノ繁多ナルヲ嫌ハズ、世  
 上ノ務ニ任ジ、他人ト交通シ、實事ニ砥礪スルハ、

人生ノ主義ナリ。人苟モコノ主義ニ本ヅキ、事務  
 ヲ勉ムレバ、強猛ハ性質ヲ成シ、極美ナル熟菓ヲ  
 結ブヲ得ベシ。事務ニ任ズルハ、習慣トナリタラ  
 シニハ、順序宜シキヲ得テ、何ノ職業ニ拘ハラズ。  
 政治ニ於テモ、文學ニ於テモ、技藝ニ於テモ、皆有  
 用ナル人トナルベシ。サルカラニ、極好人著述文  
 章多クハ、事務ニ練達スル人ハ、手ニ出ルナリ。蓋  
 シ勉強學習ノ事、及ビ光陰工夫ヲ儉用スル事、自  
 ラ慣熟シテ進歩スルナリ。職業ハ、人々殊ナリト  
 雖、其功績ヲ成所以同シ。







事ニ預カル高官ナリ。妥瑪伯拉温ハ諾維克ノ醫  
 師ナリ。呼格ハ郷村ノ禮拜堂ノ牧師ニシテ其職  
 ニ勉強ナリシトナリ。舌克斯畢ハ戲院ノ司長ナ  
 リ。自ラ卑シキ戲子トナルノミナラズ。金錢ヲ掌  
 ドリ。其事ニ念ヲ入タリシトナリ。以上ノ諸人ハ  
 カクノ如キ事務ヲ勉メシ間ニ。文墨ヲ事トシ之  
 ヲ以テ不朽ノ名ヲ得タリ。英國史ヲ閱スレバ。文  
 光燦爛古今ヲ照ス。以利沙伯惹迷士第一世ノ  
 時ヨリ甚シキハナシ。而メ此皆事務ヲ勉ムル諸  
 人ノ之ヲ成セシモノナリ。

④官職ノ暇ヲ以テ文藝ニ従事セシ人  
 詩人ノ名家高禮ハ。英王查爾斯第一世ノ時ニ有  
 用ナル種々ノ職務ニ任ジタリ。王家ノ書記官ト  
 ナリ。查爾斯第一世ト女王トノ間ニ往來スル書  
 簡ヲ寫シ。終日之ニ従事シ。時トシテハ。夜ニ至ル  
 カクノ如キ數年ノ久ヲ經タリ。彌爾敦ハ却テ民  
 政黨ニ用ヒラレ。拉丁書記官ニ任セラレ。格朗克  
 ノ書記官トナリ。少キ時ニ。卑級ナル教師ノ職ヲ  
 爲リ。學士潤孫論シテ曰。教師トナリテ學校ニ在  
 シ時ニテモ。其他何ノ職事ヲ爲ニ於テモ。大ニ勤



勉勞苦ヒシハ疑ヲ容ベキナシ。彌爾敦官ヲ休テ  
 後。文事ニ心ヲ委子タリ。ソノ史詩ノ大著述ニ從  
 事スル前ニ。多ク書ヲ看ルヲ務メ。又選ンデ好書  
 ヲ看ルヲ必要ノ事トナセリ。又事物ヲ觀察シ。藝  
 術ニ通曉スルヲ勉メタリシトナリ。  
 性理學ノ大家ナル洛克ハ查爾斯第二世ノ時ニ  
 交易事務局ノ書記タリ。維廉第三世ノ時ニ交易  
 及ビ植民ノ事ヲ司ドル官タリ。女王安ノ時代ニ  
 ハ。文事ニ長ズル人ニシテ。權要ノ職ニ居ルモノ  
 多カリシソレガ中ニ亞垵孫ハ丞相タリ。斯多爾

ハ印紙局ノ官タリ。或ハ丞相ノ次官タリ。後ニ公  
 使トナリ。法國ニ往タリ。的格爾ハ丞相ノ次官タ  
 リ。又愛蘭法院ノ書記タリ。公禮夫ハ牙賣加ノ書  
 記ナリ。哀ハ哈納弗公使ノ書記ナリシトナリ。  
 事務ニ慣習スルハ。文藝學術ヲ培養長成ス。マ  
 事務ニ慣習スルハ。文藝學術ニ用フル心思ヲ  
 培養スルノ害トナラザルノミナラズ。反ツテ之  
 ヲ長成スル極善ノ具トナルナリ。勃爾對曰。事務  
 ト文學トハ。真正ハ精神ニ於テ同一ナリト。堅ク  
 コノ真理ヲ執レリ。蓋シ事務ト文學ト。何レモ之



ヲ完全成就センニハ。勢カヲ要シ。思慮ヲ要シ。又之ヲ養成スル聰明ヲ要シ。實用ノ才智ヲ要シ。又敏快ト深沈トノ性質ヲ要ス。以上ノ者。合湊備具スルニ非レバ。不可ナリ。倍根ハコノ合湊備具スルヲ以テ。人性ノ極善ナル者ト爲リ。古人又曰。文才子ノ著書ト雖。人生日用ノ事情ニ的切ナラザル者ハ。意味索然トシテ。讀ニ足ズト。

⑤ 極好ノ書ハ事務ニ忙シキ人ノ手ニ出ツ極好ノ書ノ今日ニ存スル者多ハ事務ニ忙ハシキ人ノ手ニ出タリ。カクノ如キ人ノ書ヲ著ハス

ハソノ職業ノ爲ニハ非ズシテ。之ヲ以テ樂趣ト爲テ。閑時ヲ消遣セシナリ。クライトルレイ書名著ハセシ吉福德ハ。著述ヲ以テ活計ヲ爲スノ勞碌ナルヲ知レルガ。故ニ嘗テ是言ヲ作テ曰。予が如キ事務ノ中ヨリ。閑暇ヲ覓メ得テ著述ニ従事スルハ。勞苦ニ非ズシテ。反テ精神ヲ娛シマシムル。恰モ渴鹿ノ泉ヲ飲ムガ如ク。彼ノ著述ヲ職業トスル者ハ。飢犬ノ奔走シテ食ヲ求ムルニ比スベシト。

⑥ 以太利ノ文人多ハ事務ノ才アリ



以太利ニ於テ文人ノ大家ト稱セラル、者多ク  
 ハ特ニ文人ニ非ズシテ。事務ニ忙ハシキ人ナリ。  
 或ハ商賈或ハ國政ニ與カル人。或ハ國使或ハ司  
 法官或ハ兵馬ノ任アル人ナリ。ヒルラニハ有名ナ  
 ル。福楞察ノ史ヲ著ハセシガ。商賈ノ業ヲナセリ。  
 檀的百的拉克薄加西阿ハ。皆使節ノ職ヲ爲リ。檀  
 的ハ使節トナリシ前ニ製煉家ニシテ藥材ヲ賣  
 レリ。加利列窩戛爾法尼法利尼ハ。皆醫師ナリ。額  
 爾德尼ハ狀師ナリ。亞利斯多ハ名高キ詩人ナレ  
 ドモ。其事務ニ長ズルオモ亦大ナリ。其父死シテ

家事ヲ整理シ。其兄弟姉妹ノ利益ヲ謀ルニ才能  
 アリ義氣アルヲ徵セリ。ソノ事務ヲ辨理スルノ  
 才幹アル人ニ知レテケレバ。フェルラノ丟克ニ  
 用セラレ。羅馬ニ往ク使節ノ官ニ充ラレタリ。後  
 ニ山深ク民騷亂シテ治メカタク縣ノ長官ニ任  
 ゼラレシニ。政事ヲ善クシ。動亂ヲ鎮メ。闔縣治マ  
 レリト稱ス。山賊ニ至ルマデ。亞利斯多ヲ崇敬セ  
 ザルモノナシ。一日亞利斯多山中ニ於テ賊黨ニ  
 捕ヘラレシ時。自ラ名乗タレバ。護衛シテソノ至  
 ル所マデ隨行シタリシトナリ。



法國士班等ノ著述者ニシテ事務ノ才アリシ人。其間ハライツヨフ子イシヨンス（萬國權理ノ作者ナリ）事務ニ通達スル第一等ノ人ニシテ使節トナリ能ク其職ヲ盡シタリ。拉白禮（ハ）譏笑ノ小説ヲ著ハセシガ其職業ハ醫者ナリ（以上法國人）日耳曼ノ史家及ビ詞曲家アリシ昔爾列爾（ハ）外科醫ナリ。士班ノ有名ナル小説家設爾盤（ハ）同國ノ詩人（ハ）テ。ハカ詞曲家カレデロシ。法國ノ人ニテ幾何學天文學ヲ以テ名ヲ得タルモーベルチユイス。理學家第加

爾的。本草學者ラヒヘデ。及ビ拉馬克以上六人ノ著述者ハ種々ノ職務ヲ為セシガソノ初年ハ皆兵隊ニ入タル者ナリ。（異）英國及其他ノ著述者ニシテ事務ノ才アリシ人。英國ニ於テ著述者ト爲テ名ヲ顯ハス人ニシテ商賈ヲ爲テ過活スル者數多アリ。利爾洛（ハ）玉工ヲ爲セシ餘暇ヲ用ヒテ戲作本ヲ著ハシ筆力アリト世ニ稱セラル。以撒話爾（ハ）麻布商ヲ作ル暇ニ多ク書ヲ讀ミ。後來傳記ノ書ヲ作ル材料ヲ



蓄ヘタリ埳夫ハロビンソクニス一書ヲ著ハセシ  
 ガ。或ハ馬商。或ハ磚瓦匠。或ハ看舖人。或ハ著述人  
 或ハ論政家ナリシナリ。  
 撒母耳カ查遜ハ文事ニ長シ兼テ事務ニ練達セ  
 リ。舖ノ後ニ在テ著書ヲ草シ。舖前ニ於テ其書ヲ  
 賣レリ。維廉發東亦著書者ニシテ且書肆ナリ。發  
 東自ラ作レル行狀ニ言ルトアリ。人タルモノハ  
 半生五十年バカリ斯世ニ在トモ自カラ己ノ摸  
 様何如トイフヲ認識セザルコトアルモノナリ。余  
 ハ好古者ナリト一世ニ認識セララル、後マデハ

自ラソノ然ルヲ知ザリケリ便惹民富蘭林ハ著  
 述者トナリ。理學者トナリ。國政ニ預カル人トナ  
 リ。其名大ニ顯ハレシガ。ソノ活字ヲ植ル職人ト  
 ナリ。賣書商トナリシトモ亦名高カリシナリ。  
 (望)職業ニ忙キ間ニ著述ヲ爲シ人  
 今世ノ人ニテハ。エベ子ゼル。義律ハ鐵條ヲ賣ル  
 ヲ職業トナシ。ソノ餘暇ニ。許多ノ詞曲ヲ作り。之  
 ヲ世ニ公ニセリ。其職業ヲ勉メテ利益ヲ獲シカ  
 バ。郊外ニ一屋ヲ建ルヲ得。コ、ニ殘生ヲ送リタ  
 リ。以撒參洛爾ハナチュラル。ヒストリー。ラフ。エンシユシア



ス。トイヘル書ヲ作リシガ。工事ニ勞苦シ。麥酒ノ  
栓。及ビ印花機ニ用フル雕銅ノ新機械ヲ創造シ  
タリシナリ。

（笑）著作家ニシテ辨事ノ才アリシ人

戎斯丟亞的彌爾ノ初年ニ著ハセシ書ハ東印度

公司ノ検査官ノ職務ニ従事セシ餘閑ニ屬稿セ

シナリ。コノ時同ジク公司ノ書記官タリシ查爾

斯藍及ビ比諾克二人。皆著書家ニシテ以德賓諾

爾立斯ハ善語學ニ達シケリ。馬高禮ハ軍務局ニ

従事セシ間ニ「レースヲアレントロム」名ヲ著ハセリ。黒

爾普士ハ「エッセイソリツテン」インセイニテバルスヲフビシ子スト

イヘル書ハ其名ノ如ク事務餘閑ノ文章ニシテ

考思深キ文辭ナリ。今日現存ノ人ニシテ要用ノ

官職ニ居リ著述ヲ以テ世ニ稱セラル者ハヘン

リ。爹洛爾。ジヨ。客耶。アントニ。上洛爾。婁伯。トマ

ス。爹洛爾。マツセヲ。亞瑙爾。德サミ。ユール。詔爾連ノ如

キ是ナリ。

詩人普洛格多ハ。顛狂院ノ管理人ナリ。著ハセシ

書ニ「ハブレイコルンウラール」ト名ヲ題シ。實名ヲ隠セリ。

其故ハ。若シソノ書ノ己ガ手ニ出シ「ヲ世ニ知



ラレナバソノ職務ヲ罷ラレンコトヲ恐レテナリ。  
 コレ今日ニ在テモ、俗間ニ行ハル、謬論アリテ。  
 書ヲ著ハス人ハ、事務ヲ作ニ宜カラズ。詩ヲ作ル  
 人ハ、更ニ適當セズト言リサレド。試ニ觀ヨシヤロシ  
 多納爾ハ、絶好ノ作史家ニシテ、亦、絶好ノ狀師ナ  
 リ。斯密士氏兄弟ホレス、ジェームス、亦有名ノ著書家  
 ニシテ、及ビ有名ノ狀師ナリ。後、水師刑部ノ高官  
 ニ陞レリ。  
 伯洛地立ハ、狀師ノ職ヲ作シ時ニ博物學ニ從事  
 シ。ヘンリーサイコロベヂア博物韻府ノ中動物植物

ノ箇條ニ其論說ヲ出シ。又「ゾーロチカル、レクリエーシヨ  
 ン」リ「ブスフロムゼ」ノ「ウトブツク」ヲ「エナチユラリス」ト書皆  
 名ノ大著述ヲ為リ。カクノ如ク學習ニ勉力セシ  
 ガ。狀師ノ職ヲ十分ニ完タクシソノ決定判斷セ  
 シモノ。未ダ曾テ他人ニ非難ヲ容ラレザリト  
 ナリ。又「ロルドチイフベロン」爵ノ名「保爾洛克」ハ其  
 職務ノ餘閒ヲ以テ、算學及ビ寫真ノ事ヲ嗜ミ。遂  
 ニソノ深奥ニ達シタリシトナリ。  
 銀行商ニシテ文學ヲ嗜ミ著述ヲ以テ名ヲ顯ハ  
 ス者ハ、詩人「洛惹士」ロレシソデメジシノ傳ヲ著ハ



セシ。洛斯哥。經濟租稅論ノ著述人カ加爾德希臘  
 史ノ著者希羅的博古學者ジョン。拉ト意見ノ原由  
 發見論ヲ著ハセシサミユール。倍禮等ナリ。コノ倍  
 禮ハ其他修身學。經濟學。心理學ノ著作アリ。  
 (笑)學識アル人ハ事務ニ長ズベシ。其  
 上ニ云ル者ハ著作家ニテ名ヲ顯ハシ、人率ム  
 子兼テ事務ヲ辨理スルノオアリシ人ナリ。之ニ  
 次テ言ント欲スル者ハ學識アリ、藝能アツテ又  
 能ク事務ニ長ジタル人ノ事ナリ。蓋シ何ニ限ラ  
 ス。學藝ニ從事シ極善ノ養育ヲ受ルトキハソノ

心ヲ用フルトハ慣ヒ勉強勞作スルトハ耐ハ規  
 則ニ從ガハトハ能シ。其心ヲ養フヲ得。其心自由  
 ナルヲ得。何事ヲ行フニモ勇氣アルヲ得ベシ。凡  
 ソ此等ノモノハ獨リ學藝ヲ上達セシムルノ  
 ナラズ。事務ヲ做シ行フ上ニ於テ亦大ニ功效ア  
 ルコトナリ。是故ニ遍ク年少ノ者ヲ觀ルニソノ教  
 養ヲ受テ讀書學問スル者ハ尋常ノ人ニ比スレ  
 バ更ニ品行堅實ニナリテ事務ヲ行フニ敏捷ニ  
 シテ且巧善ナリ。コレ他ナシ。智識ヲ磨礪セシガ  
 爲ニ養ヒ長セシトコロノ注意勉力才能ノ飽足







テ。實ニ中ルモ。其人ヲシテ。其事ヲ實ニ施サシメ  
テハ。爲シ得ル能ハザルモノ。亦コレ有ルコトナリ。  
想像考思ハオハ。奮ヒ勉メテ思想スルニ由テソ  
ノオヲ長ズルナリ。實事應用ハオハ。奮ヒ勉メテ  
行ヒ爲スニ由テソノオヲ長ズルナリ。コノ二ツ  
ノオハ。人各コレフ有スト雖。ソノ分量ニ於テ  
ハ。甚ダ差異アリテ。決シテ等分ナラヌコトナリ。考  
思想像ノオアル人ハ。決斷ヲスルコトニハ。敏捷ナ  
ラズ。何ニトナレバ。考思想像ニ慣フガ故ニ。何事  
ニツキテモ。四方八面ヲ見ルコト得テ。詳細ニ輕重

ヲ量リ。短長ヲ較シ。黨與ノ說并ニ敵對ノ說ヲ思  
量スル故ニ。大抵彼我トモニ輕重ノ大差別ナキ  
ヲ見ル故ニ。之ヲ決斷シ。一方ヲ揚ゲ一方ヲ抑ユ  
ルコトヲ。急速ニ爲ガタキニ至ルナリ。之ニ反シテ。  
實事應用ノオアル人ハ。預シメ商量議論ヲ爲ス  
ヲ用ヒズ。直チニ己ガ是トスル所ニ定斷シテ。ソ  
ノ作用ヲ施行セント欲ス。故ニ或ハ一隅ノ見解  
拘ハルト雖。ソノ決斷ハ敏捷ナリ。故ニコノ二  
オ。何モ所長アリテ。ソノ短所モ。亦由テ以テ見ル  
ベシ。



⑤ 學術ノ大家ニシテ事務ノオアリシ人  
 學術ヲ以テ大名ヲ得タル人ニシテ事務ヲ辨理  
 スルオアル者多クアリ。以テ撒牛董ハ極大ナル理  
 學者タルノ故ニ。礦山ノ主事人トナリテソノ職  
 ニ副ハザリシトイフヲ聞ズ。戎黒爾舌ハ卓越ノ  
 天學者タルカ故ニ。牛董ト同ジキ職ニ在テ事務  
 舉ラザリシトイフヲ聞ズ。呼模波爾德氏兄弟ハ  
 文章性理話學ニ長ゼシガ使節大臣トナリテ亦  
 其材能ヲ顯ハシタリ。イニ神童ト云ハレタリ  
 奈蒲爾ハ速國ノ史家ナリシガ事務ノ人ト稱セ

ラル。ホドニソノ勉カト利達トヲ顯ハセリ。始  
 メ亞弗利加領事官ノ書記トナリ。次ニ庫部ノ一  
 官トナリ。後コノ職ヲ休テ。伯林銀行ノ主事人ト  
 ナレリ。コレ等ノ事務紛繁ナリシ間ニ羅馬ノ史  
 記ヲ研究シ及ビアラビヤノ歴史ヲホニアノ語  
 ヲ學ビ遂ニ有名ノ史家ト。後代ニマテ稱セラル  
 、ニ至レリ。イニ神童ト云ハレタリ  
 ⑥ 拿破崙學者ヲ選用セシ事  
 拿破崙第一世ノ說ニ曰。予學術アル人ヲ召デ吾  
 事務ヲ辨理スル補助トナシ。以テ吾カラ増ント



欲。ト是故ニ拿破崙ハ學術ノ士ヲ選舉レテ任  
 用ニ充ルヲ務メタリ。自ラソノ選舉ヲ誤マルト  
 キハ。他人ノ選舉大ニ中ツテ利アルトアリシト  
 ナリ。拉。普禮斯ハ内務卿ニ選用セラレシガ。忽チ  
 ソノ職ニ副ハガリ以テ見ハレタリ。蓋シ事務ヲ  
 辦理スルニ精微ナル問題ニ入ルノミニシテ真  
 正ノ見識ニ達セズ。漸ヤク事務ニ慣ヒ實用ノ生  
 涯ヲ學ブニ至リ。年既ニ老テ及ブ能ハズ。リキ  
 達留ハ普氏ト甚ダ異ナリ。拿破崙之ヲ用ヒテ事  
 務ニ熟達スルノ利益ヲ得タリ。達留ハ瑞西ニ在

テ馬設納中從ガヒ軍官トナリ。時著述家計ナ  
 ツテ名ヲ顯ハセリ。拿破崙召テ閣老ト爲シトセ  
 シ。達留踟躕シテ之ヲ受ルヲ肯シズ。曰。余ハ  
 生平ハ大分ヲ書冊ハ中心ニ消耗シ。大臣ノ職務ニ  
 慣ハズト。拿破崙曰。朝臣ノ職ニ副フヒノハ。我既  
 一其人若乏シカラズ。復タ子ヲ煩ハリス。今我ハ  
 一箇ノ宰相ヲ要ス。ソノ宰相ハ。必ズ智識通明ニ  
 志氣堅定シテ用心謹慎ナル者タルベシ。此ノ  
 性徳ヲ具スル人ヲ選ブ。子ニ若ク者ナシト。達  
 留遂ニ拿破崙ノ意ニ從ガヒ。首相トナリシガ。平



生ノ品行ヲ改メズ。平正老實ニシテ。自ラ私スル  
ノ心ナク。果シテ能ク其職任ニ副ヒ。死ニ至ルマ  
デ。聲名ヲ墜サズ。リケリ。勤敏ナル人ハ。暇餘ヲ造リ。事業ヲ看出ス  
勉強作業スル。習フテ。性ヲ成ス。人ハ。怠惰ヲ惡  
ム。仇讐ノ如シ。若シ己ヲ得ザル故。アツテ。其職事  
ヲ休ル時ニハ。必ズ他ノ事業ヲ看出シ。勞作セテ。  
以テソノ心神ヲ慰蘇セリ。カクノ如キ。勉強ヲ常  
トスル人ハ。苟モ暇餘アレバ。必ズ速カニ之ニ充  
ツル。餘事ヲ自ラ出スヲ得ルナリ。彼ノ懶惰ナ

ル人ノ。免メ得ザル時ニ。勉強ナル人ハ。暇餘ノ自  
ラ造リ出スヲ能セリ。哈白的曰ク。暇餘ヲ用ヒ  
ザル。人ハ。暇餘ヲ得ザル。ト同ク。倍根曰ク。職事ヲ  
行フニ。勤敏繁忙ナル人ハ。許多ハ。暇餘ヲ多ク有  
セリ。蓋シ事務ノ來ルハ。潮水ノ進ミ至ルニ似タ  
リ。職事ヲ勤ムル人ハ。事務ノ緩急先後ヲ知り。及  
ビ此ハ。自ラ做スベク。彼ハ。他人ニ委ヌベキヲ知  
リテ。善ク之ヲ處スル故ニ。亦能ク。閑暇ヲ尋子出  
ス。トナリト。之ヲ以テ見ルトキハ。許多ノ大事ハ。  
カクノ如キ人ノ。空闲ハ。時日ニ成就シ得タルモ。



ハナリ。カクノ如キ人ニハ勞作スルヲ易シトシ、  
懶惰ナルヲ難シトスル、所謂勉強ヲ第二ノ天  
性トナセル人ナリ、

⑤

癖好ノ事ハ勉強ノ性ヲ生ズ  
癖好スルノミノ故ニテ、何事ナリトモ勞作スル  
トキハ、即チ勞作スル材能ヲ發出スルヲナリ、故

ニ癖好ハ、勞工ノ教育者トイフテ當レリトス癖

好ノ事ハ、勉強ノ性ヲ惹キ起シ、ソノ做トコロノ

事業ヲシテ、ソノ心ニ愉快ナラシムルナリ、  
羅馬

ノ帝大、米山蠅ヲ捕フルヲ以テ癖好トナセシガ

如キハ論ズルニ足ラザレ、馬色同ノ王提燈

ヲ作ルヲ好ミシモノ、法蘭西ノ王ニ鍵ヲ作ルヲ

嗜ミシモノアリ、コレハ稍體面アルモノ、如シ

高尚ナル學問ニ心カヲ委子、ソノ餘暇ヲ慰サメ

ンガ爲ニ尋常ノ工事ヲ做セシ類間コレアリ、コ

レ等ハソノ工事ヲ作ル最中ニ樂趣アルヲ覺フ

ルニシテ、ソノ成就セル結果ヲ樂シムニハ非ザ

ルナリ、

⑥

癖好ノ事ハ職業ノ餘暇ヲ以テ爲ベシ

癖好ノ極善ナル者ハ、心智ヲ用フルニ屬スルナ



是故ニ職事ヲ做ニ敏快ナル人ハソノ餘閑ヲ  
 覓メ出シコレヲ用ヒテ他ノ嗜好スル事ヲ做シ  
 以テソノ倦怠ヲ慰シソノ精神ヲ養フ或ハ學術  
 或ハ技藝或ハ文章等ナリ而シテ文事ヲ嗜好スル  
 者最モ多キニ居ル且カクノ如キ養神ノ事ハ自  
 ラ私シスルノ情欲及ビ塵俗ノ惡習ニ陥入スル  
 ヲ防グ為ノ極好ナル方法ノ中ニ數ヘ入ラルベ  
 シ勞爾德伯爵ノ伯路寒ノ言ニ癖好ノ性アル人ハ  
 福ナリトイヘルハ宜ナルカナ伯路寒ハ變ジ易  
 キ性ヲ多ク有セルガ故ニ許多ノ事功ヲ交互轉

變シテ做シ得タリ或ハ詩文或ハ視物學或ハ史  
 記或ハ言行録或ハ人倫交際學ニ從事セリソノ  
 作レル小説ニ至ルマデ世人ニ稱譽セラレタリ  
 抑モコ、ニ著眼セザルベカラザル者アリ癖好  
 ノ事ニ耽リ心カヲ用ヒ過ルトキハソノ本分ト  
 スル職業ヲ做スニ精力乏シクナリ實功ヲ妨グ  
 ルニ至ル故ニ本末輕重ヲ誤マラザルヤウニ注  
 意シテ養神ノ適度ヲ得ルヲ要スベシ  
 ⑤政務ノ餘暇ニ著述ヲ以テ樂トナス人  
 政事ニ參與スル人ニシテ其餘暇ヲ以テ文辭ヲ



作リ。精神ヲ慰樂スル伯路寒ノ如キモノ其人ニ  
乏シカラズ。而メ其著書。遂ニ天下ニ誦セラレ法  
トラル、ニ至ル者亦多シ。羅馬帝談撒ノ作レル  
コムメンタリース。ソノ文辭明白ニシテ氣勢  
アリ。今尚好書トナツテ。ジノホンノ著書ト肩ヲ  
比ヘテ世ニ重ンゼラル。ジノホン亦古希臘ノ文  
學事務ノ二才ヲ并セ有セシ人ナリ。  
撒兒禮ハ。法國ノ相臣ナリ。官ヲ休ラレテ後。ソノ  
餘暇ヲ以テ自ラ其傳記ヲ作り。子孫ヲシテ己ガ  
相臣タリシ時行ハル事ノ得失ヲ考ガフル所ア

ラシメ又小説ヲ作りシ自筆ノ草稿ソノ歿後ニ  
故紙堆中ヨリ出サレタリ。未ダ曾テ刊行セ  
都爾俄ハ。法國有名ノ政事者ナリ。仇敵者ノ姦計  
ニ中リ。其職ヲ奪ハレシカバ。身體ノ學ニ從事シ  
以テ精神ヲ慰藉セリ。又早年嗜ミシ所ノクラシカ  
ルサインス。希臘羅馬古書ノ學ヲ再タビ治メタリ  
又長途ヲ旅行セシ時。脚風病ヲ患ヒ。夜眠ルコト能  
ハザリシカバ。拉丁語ノ詩ヲ作り。以テソノ痛苦  
ヲ忘レシトナリ。其著書ニ「言ハレテ」  
近世法國ノ政事者ニシテ。文事ヲ以テ職業トナ



ス者ハ、徳多克未爾爹爾吉索拉馬田最モ其表々  
タル者ナリ。拿破崙第三世亦諛撒ノ言行録ヲ著  
ハシ。ソノ名ヲ藝林ノ中ニ顯ハセリ。

又其英英國政事者ニシテ文藝ヲ嗜ミシ人  
英國ニ於テモ最大ナル政事者ニシテ文事ヲ嗜  
好トナシ。精神ヲ慰養スルモノ。少カラス比の福  
克斯二人ハ。何レモ職務ヲ爲シ餘閑ハ希臘羅  
馬ノ古書ヲ學ブヲ以テ樂ト爲タリ。額連未爾嘗  
テ比の福克斯ヲ評シテ我未ダ曾テ希臘ノ學ヲ  
善スル比のニ勝レル人ヲ見タルコトナシト堪寧

及ビ究爾列斯皆職事ヲ畢テ後ハ訶禮斯ノ歌詩  
戲文ヲ譯ヒリ。ソノ一生ノ間文學ヲ愛好シ以テ  
其身ニ光色ヲ與ヘタリ。之ガ傳ヲ作ル者曰ク堪  
寧曾テ比のノ家ノ饗宴ニ赴ムキレ時宴畢ソテ  
衆客交談話スル折カラ廳堂ノ一角ニ於テ堪寧  
ト比のハ或ル希臘ノ古書ヲ注目觀覽シテ居タ  
リシトナリ。福克斯勉強シテ希臘ノ書ヲ學ビ比  
的ト同ジク「ライコフロン」書ヲ讀ミタリ。福  
克斯又惹迷斯第二世ノ史記ヲ作ル其成ルモノ  
過ザリシガ實ニ艱難ノ業ナリシナリ。



列維斯ノ事

近來英國ノ政事家ニテ最モ才幹アリ勉強ナリ  
 シヨルンコリンウール。列維斯亦文學ヲ癖好トナシ。并  
 セテ著作家ノ名ヲ得タリ。列氏ハ事務ニ慣習シ  
 勤敏縝密ニシテ。勞苦ヲ辭セザル人ナリ。濟貧法  
 院ノ長。大藏卿。内務卿。兵部卿ノ職ヲ交互轉任シ。  
 皆能ク聲望ヲ得タリ。其職事ヲ治ムルノ餘暇ヲ  
 以テ。文事ニ耽ル。心神ヲ怡樂セリ。即チ史學。國政  
 學。字語學。身體學。古物學等ニ心カヲ用ヒタリ。ソ  
 著ハセルゼ。アストロノミーヲフビアンシンツ。エスセイスタンゼ

ホルマーシオンヲフベローマニクレゲダスコノ二部ノ書ハ日  
 耳曼深奥ナル理學者ノ著作ニ比肩セラルベシ  
 トイハレタリ。列氏ハ學術ノ深微ナルモノニ心  
 ヲ潜ムルヲ熱好スル一甚シク。時トシテハ勞爾  
 德巴墨斯敦ニ列氏ハ書ヲ讀ム爲ニ官府ノ文書  
 ヲ忽カセニスト諫メラル。程ナリ。巴氏自カラ  
 我ハ書ヲ讀ムノ時間ヲ有セズ。寫本ヲ閱スルニ  
 テ。我事既ニ足レリト言リ。  
 列維斯ハ文學ノ癖好過甚ニシテ。ソノ死ヲ促ガ  
 セリ。一生ノ間。職務ニ任ズルト離ル。トヲ問ハ



ス。或ハ書ヲ讀ミ。或ハ筆ヲ把リ。或ハ思察學習セリ。壹丁不レビユー」ノ出版者ヲ罷テ大藏卿トナリ。後ソノ官ヲ休テ。ブリチスミューム(英京博物館ニ藏スル所ノ希臘語ノ寫書ヲ寫セリ。ソノ平生特ニ古書ノ讀ミ難キ者ヲ研究スルヲ熱愛セシトナリ。

☆列維斯ト同時ナル政事文學ノ人

列維斯ト同時代ニ生レ國政ニ任ズル餘暇ヲ以テ文學ニ沈酣シ。精神ヲ慰蘇スル者ソノ例亦多シトスコレ等ノ人一ハ國政民務ニ鞠躬盡瘁シ。

一ハ和馬及ビ和禮斯ノ詩ニ從事ス。官府ノ門鎖ストキハ。文藝ハ苑ニ入ル。ソレガ中ニ最モ表々タルモノハ。大伯ノ亞爾爵及ビ額拉德斯爵及ビ堉士禮立及ビ勞爾德爵拉設爾及ビ馬貴斯爵阿弗諾曼倍及ビ勞爾德爵律敦爵アリ。且希望アル工作ハ健康ノ益ナリ。以上言ルトコロノ者ヲ結ンテ曰。勉強作工ハ獨リ身體ノ益タルノミナラズ。心靈ノ爲メ甚ハカ善クナリ。人ハ身體ノ機器ニ由テ支ヘ存スル



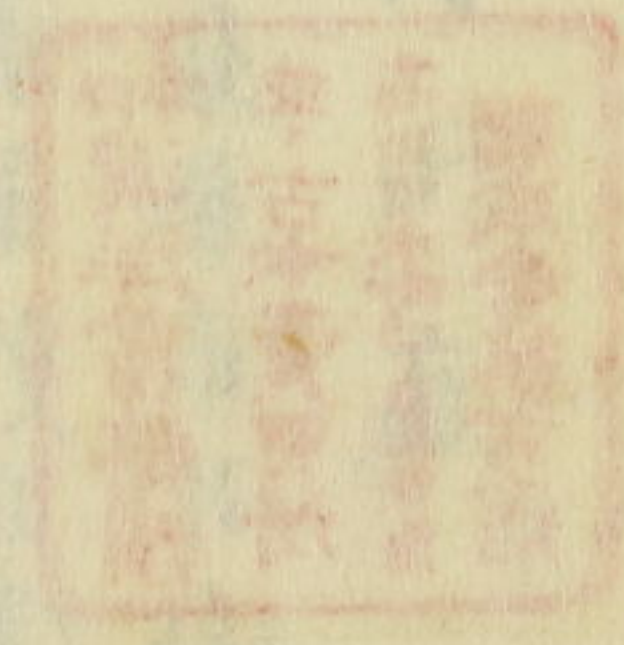
ヲ得ル聰明ナル活物ナルガ故ニ。ソノ身體ノ機  
 器ヲ運動スルハ健康ノ福ヲ受ル爲ニ必要ナリ  
 トス。身體ヲ傷害スルハ、作工ニ非ズシテ、過度ノ  
 作工ニ在リ、勉強作工ハ身ヲ傷ラス。單一ニシテ  
 疲勞ナル且希望ナキ作工ハ健康ノ害トナルベ  
 シ。諸ノ希望アル工作ハ健康ノ益アリ。而シテ工作  
 ヲ有用ニシテ且望ミアルヤウニ用フルハ、福  
 祉ヲ得ル秘訣ノ大ナルモノナリ。  
 腦力ヲ用フル作工ハ他人作工ト勞逸同ジ  
 腦力ヲ用フル作工ハ、苟モ能ク適度ヲ得たらん

ニハ其他一切ノ作工ト、ソノ勞逸同ジカルベシ。  
 決シテ他ノ作工ヨリ多ク疲ルモノニ非ズ。獨  
 リ此ノミナラズ規則ヲ定メテ用フル其度ニ中  
 ルトキハ恰モ身體ヲ勞動スルト効驗ヲ同ウシ  
 康強ニ益アリ。精神ト身體ト各均シク分量ノ度  
 アリソノ度ヲ過スハ人ノ堪ヘ受クベキトコロ  
 ニ非ズ。又全クコノ二者ヲ用ヒズ。徒ラニ飲食睡  
 眠スルノミナレバソノ健康ヲ害スルハ更ニ甚  
 シトス。是故ニ銹ノ鐵ヲ腐爛スルハ、砥石ヨリモ  
 疾ク怠惰ノ人ヲ傷害スルハ、工勞ヨリ速ヤカナ



作工ノ太過ナルハ。經濟ノ極惡ナル者トイフテ  
 可ナリ。蓋シ勞工ノ過度ナルハ。損害ヲ受ル甚ダ  
 多ク。若シ又煩悶ト伴ナフトキハ。更ニ害アリト  
 ス。煩悶ハ人ヲ害ス。作工ハ人ニ益アリ。過度ト適  
 度トハ異ニ由テ利害殊途ナルヲ致スナリ。腦力  
 ヲ用フル亦身體ノ力ヲ用フルト同ジ。性分ノ固  
 有ナル者ノ外ニ踰ユレバ。必ス彫瘁ヲ促ガス。恰  
 モ身體ニ副ハザル力ヲ出シテ筋ヲ斷チ背ヲ破

ルガ如シ故ニ作工ヲ做スハ過甚ニ至ラザルヤ  
 ウニ注意スベキナリ。





西洋品行論第四編終

和漢洋書精類  
 華京書局發行  
 高知市本町二丁目  
 關成會館支店

明治十一年三月廿九日板權免許

翻譯并出板人 東京小石川江戸 中村正直

東京 芝三島町 和泉屋市兵衛

賣 今 日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛

今 日本橋通二丁目 山城屋佐兵衛

今 小石川大門町 鴻金屋清吉

今 通新石町 鴻金屋仙藏

今 神田鍛冶町 富士屋金十郎

今 本町三丁目 瑞穂屋卯三郎

今 日本橋通三丁目 丸屋善七

全 通塩川 内藤傳右衛門

全 大坂 心齋橋南久寶寺町 伊丹屋善兵衛

肆書弘賣



